

ご挨拶

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2025 年 11 月 1 日（土）・2（日）に国際公会计学会第 28 回全国大会を文教大学 東京あだちキャンパスで開催いたします。

衆参両院で過半数を割る少数与党内閣となり、物価高騰を受け減税と歳出拡大の圧力が高まっています。国と地方を合わせた一般政府債務残高が国内総生産（GDP）の 2 倍を超えるなか、今後の財政運営はどうあるべきでしょうか。統一論題で「公会计とこれからの財政」を考えます。

本大会での報告および議論が実を結び、公会计研究のさらなる発展と社会貢献に寄与することを深く願っております。

ご多用中とは存じますが、会員の皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

2025 年 9 月吉日

参加手続き等

本大会に参加される方は、右記 QR コードまたは下記 URL から申込み・決済をお願いします。



https://app.payvent.net/embedded_forms/show/68ae9f9a9710a426956fbc89

●参加費：7,000 円（当日 8,000 円）

●懇親会費：6,000 円（当日 7,000 円）

※名刺をご持参ください。

※統一論題報告要旨は学会 HP に公開します。

※参加手続きを完了された方に自由論題報告予稿集ダウンロードパスワードを 10 月中旬に配信します。

東京あだちキャンパスへのアクセス

● キャンパス周辺地図

- 谷塚駅（東武スカイツリーライン）から徒歩約13分
- 竹ノ塚駅（東武スカイツリーライン）からバス約20分
- 六町駅（つくばエクスプレス）からバス約15分



下記 URL「交通アクセス」をご参照ください。

<https://www.bunkyo.ac.jp/access/adachi/>

なお大会会場へのお車でのご参加はご遠慮ください。

※大会当日のお弁当は手配しません。

近隣飲食店の利用あるいはお弁当をご持参ください。

《CPD 認定研修申請中》

本大会では、日本公認会計士協会の CPD 認定研修を申請中です。詳細が確定し次第、学会ウェブサイトでお知らせします。

国際公会计学会第 28 回全国大会準備委員会

石田 晴美(文教大学)

佐藤 亨(横浜市立大学)

【連絡先】〒121-8577

東京都足立区花畑 5 丁目 6 番 1 号

TEL:03-5686-8577(代表)

石田 晴美 研究室

Email: ishida@bunkyo.ac.jp

国際公会计学会

The Japan Society of Comparative
International Governmental Accounting
Research

第 28 回全国大会

統一論題

「公会计とこれからの 財政を考える」



2025 年 11 月 1 日（土）・2 日（日）

 **文教大学**

東京あだちキャンパス

第 28 回全国大会プログラム

第 1 日目 2025 年 11 月 1 日 (土)

参加者受付 12:00～ 北棟 1 階
理事会(旧) 11:30～12:30 2105 教室
会員控室 2204, 2205 教室

記念講演 13:00～14:30 AITADE HALL

「現場が動く『包括予算制度』
～全国自治体アンケートから見えた
財政運営の課題と展望～」
定野 司 氏 (元足立区教育長、
新しい自治体財政を考える研究会代表理事)

統一論題報告 14:45～16:45AITADEHALL

「公会計とこれからの財政を考える」
座長：吉田 寛 (千葉商科大学)
1 佐藤 主光 (一橋大学大学院)
「地方の財政責任と公会計の活用」
2 和田 裕行 (前彦根市長)
「会って功績を計る」
3 中野 雄太 (税理士法人トライアンフパートナーズ)
「成果報告書活用による行財政改革の可能性」
4 吉田 寛 (千葉商科大学)
「主権と権力の分離 (国民は無限責任)」

会員総会 17:00～17:45 AITADE HALL

懇親会 18:00～20:00 食堂 2 階

第 2 日目 2025 年 11 月 2 日 (日)

参加者受付 9:00～ 北棟 1 階
会員控室 2204, 2205 教室

自由論題報告 I 9:20～10:50

第 1 会場 2103 教室

司会：徳賀 芳弘 (京都先端科学大学)
1. 水田 健輔 (大学改革支援・学位授与機構)
佐藤 亨 (横浜市立大学)
「国立大学法人のセグメント情報を
活用したコスト分析の試み」
討論者：西原 浩文
(西原浩文公認会計士税理士事務所)

2. 山本 清 (東京大学)
「備蓄米をめぐる政策決定と会計情報」
討論者：東 信男 (会計検査院)

第 2 会場 2203 教室

司会：丸山 恭司 (愛知工業大学)
1. 吉野 貴雄 (静岡県富士市監査委員事務局)
「地方自治体における監査手法の差異と
監査結果の関係」
討論者：林 賢是 (公認会計士鈴木豊事務所)

2. 遠部 佳孝 (日本公認会計士協会)
「公会計委員会研究報告第 25 号
『地方公共団体の内部統制制度及び
監査委員監査の論点と方向性』の改正について」
討論者：鶴川 正樹 (鶴川正樹公認会計士事務所)

自由論題報告 II 11:00～12:30

第 1 会場 2103 教室

司会：大森 明 (横浜国立大学)
1. 生方 裕一 (成蹊大学)
「防災レジリエンス強化のための地方公会計の
活用—EBPM と予防投資の推進に向けて—」
討論者：関下 弘樹 (和歌山大学)
2. 中川 直人 (千葉県庁)
「水道事業における経営戦略の実効性
—千葉県内水道事業を例として—」
討論者：白山 真一 (宇都宮大学)

第 2 会場 2203 教室

司会：大川 裕介 (九州共立大学)
1. 松本雅彦 (関西学院大学大学院)
「PPP の契約形態が財務情報の透明性に及ぼす
影響—IPSAS とガバナンスの視点から—」
討論者：蒔谷 竹生 (日本公認会計士協会)

2. 権 大煥 (札幌大学)
「ハンプルク州における公会計システムと
財政均衡」
討論者：遠藤 尚秀 (大阪公立大学)

昼休み 12:30～13:45

理事会 (新) 12:40～13:30 2105 教室

統一論題討論 13:45～15:15AITADEHALL

「公会計とこれからの財政を考える」
座長：吉田 寛 (千葉商科大学)
佐藤 主光 (一橋大学大学院)
和田 裕行 (前彦根市長)
中野 雄太 (税理士法人トライアンフパートナーズ)